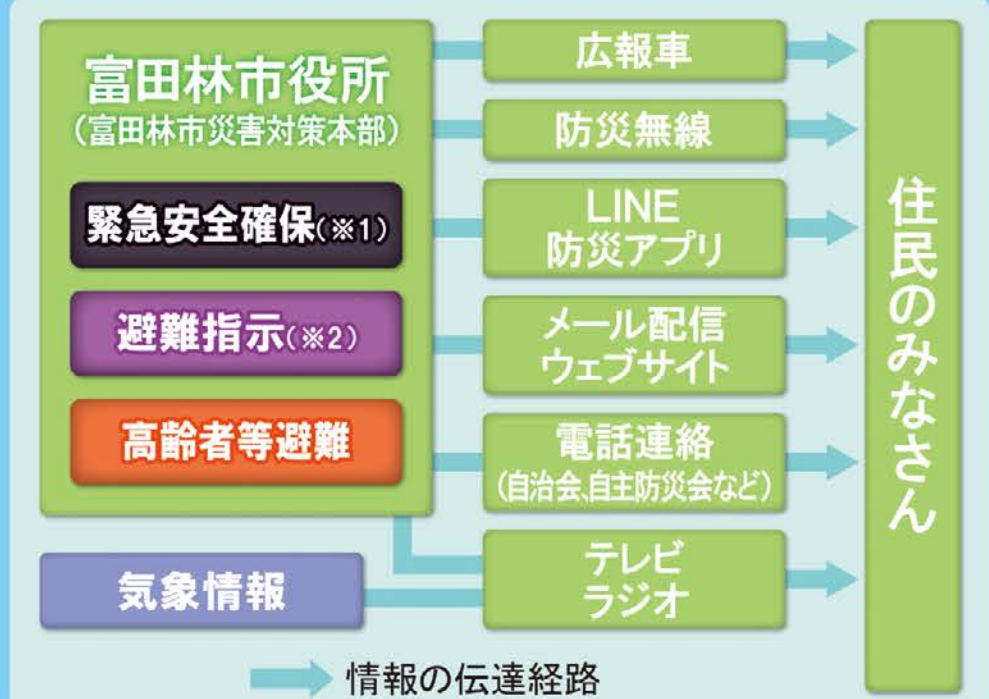


富田林市 洪水・土砂災害ハザードマップ

あなたとあなたの大切な家族を守るために

避難情報の伝達経路と、とるべき行動

富田林市では、災害発生のおそれのあるときや災害の発生が確実なときには、『災害対策本部』を設置して対応します。また、災害の危険性が高まり、避難が必要となる場合には避難情報を発表します。どの情報かを判断し、適切な行動をとってください。



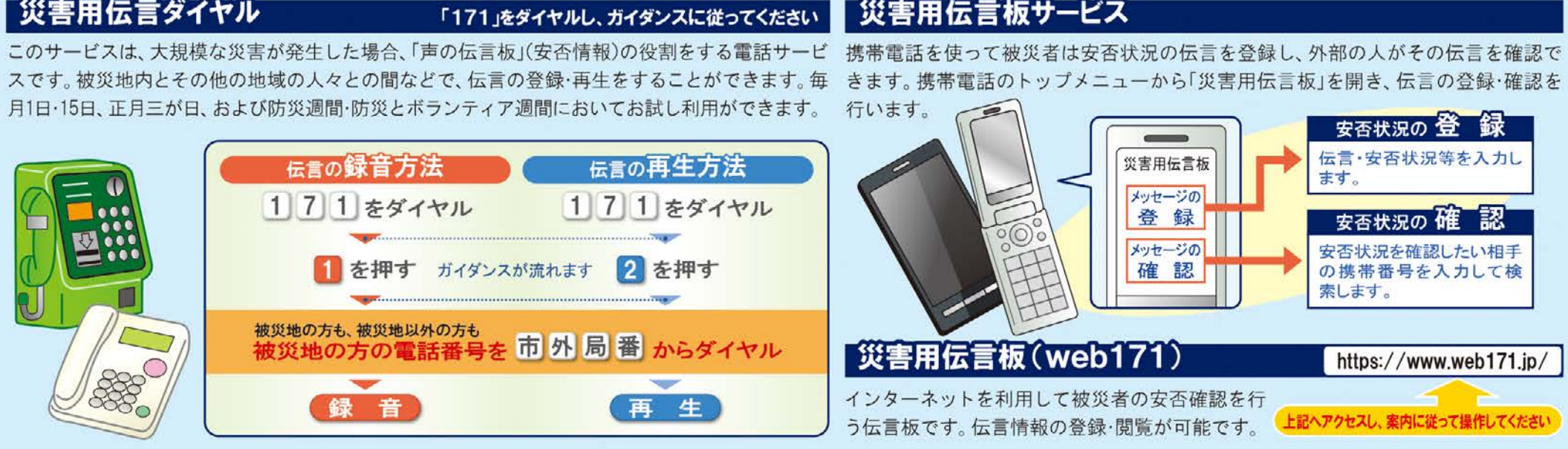
| 警戒レベル | 避難情報等(富田林市が発令) | 防災気象情報(気象庁が発令) | 状況 | 住民がとるべき行動 |
|----------------|----------------|----------------|--------------|----------------|
| 5 | 緊急安全確保 | 大雨特別警報 | 災害発生又は切迫 | 命の危険直ちに安全確保! |
| 警戒レベル4までに必ず避難! | | | | |
| 4 | 避難指示 | 土砂災害警戒情報 | 災害のおそれ高い | 危険な場所から全員避難 |
| 3 | 高齢者等避難 | 大雨警報 洪水警報 | 災害のおそれあり | 危険な場所から高齢者等は避難 |
| 2 | | 大雨・洪水・高潮注意情報 | 気象状況悪化 | 自らの避難行動を確認 |
| 1 | | 早期注意情報 | 今後気象状況悪化のおそれ | 災害への心構えを高める |

※1 災害の発生を把握できていない場合もあるため、警戒レベル5緊急安全確保は必ず発令されるものではありませんのでご注意ください。
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令します。
 ※3 高齢者等以外の方も危険を感じたら自主的に避難してください。

発行 富田林市 市長公室 危機管理室 〒584-8511 大阪府富田林市常盤町1-1 ☎0721-25-1000(代表) 令和4(2022)年4月作成

災害用伝言サービス

大災害発生時は、電話がつながりにくい状況が災害発生時〜数日間続くことがあります。このような場合は、「災害用伝言ダイヤル」「災害用伝言板サービス」「災害用伝言板(web171)」が開設されます。



災害に備え家庭で備蓄しておきましょう

| 食料 | 救急・安全対策 | 衣料など | 貴重品 | 日用品など |
|--|--|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 飲料水(1人1日3Lを目安) 非常食(缶詰・乾パンなど) 粉ミルクと哺乳瓶(赤ちゃんがいる場合) | <ul style="list-style-type: none"> 常備薬(胃腸薬、かぜ薬など) 包帯、ガーゼ、ばんそうこう 傷薬、消毒薬 持病のある方の薬 ヘルメット・おくすり手帳 防災ずかん | <ul style="list-style-type: none"> 衣類(厚手の物と薄いの) 下着類 タオル、毛布 手袋、軍手 寝袋 雨具 | <ul style="list-style-type: none"> 現金(小銭) 預貯金通帳、印鑑 クレジットカード類 健康保険証 免許証など(身分を証明するもの) 権利証券 母子手帳 家族の写真 | <ul style="list-style-type: none"> ポリ袋(ビニール袋) 新聞紙 ろうそくライター ナイフ、缶切り ティッシュペーパー 懐中電灯 携帯ラジオ 予備の電池 ポータブルトイレ ペット用品 紙おむつ マスク 消毒液 使い捨てカイロ 体温計 ハザードマップ ビニールシート お風呂 |

避難の心得

いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。

分散避難を考えましょう

右ページの避難行動判定フローを参考に、避難の必要性を判断し、どこに避難するか、事前に検討しましょう。

状況により、すばやく避難しましょう

避難情報などが発表されていなくても、雨の状況などから判断し、自主的に避難しましょう。

車で避難は注意しましょう

車は、約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は注意しましょう。

持ち出し品は最小限に

非常持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。

ペットとの同行避難を考えましょう

避難所のルールに従い、他の避難者の迷惑にならないよう注意し、ペットの備蓄品も日ごろから用意しましょう。

集団で助け合おう

単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。

安全なルートで避難

避難場所への経路は、川や河川や地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

避難施設では指示に従いましょう

避難施設に着いたら、係の人の指示に従い、住所・氏名を報告しましょう。

目・耳の不自由な方

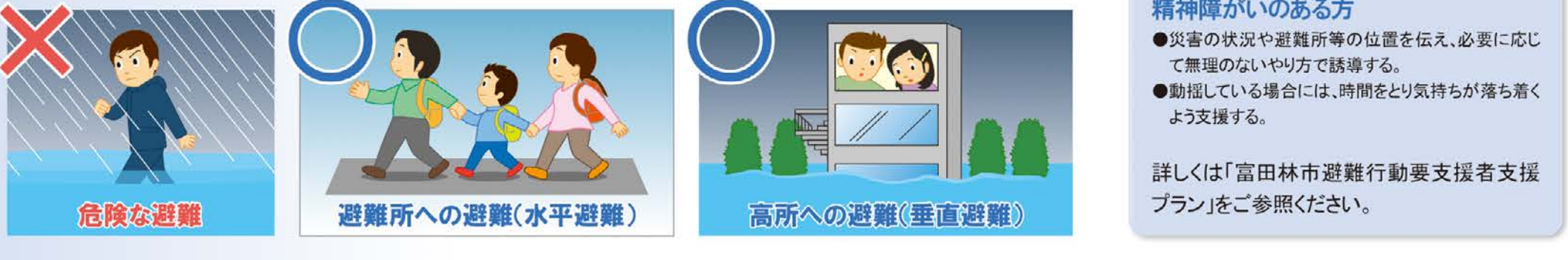
- 声かけ情報を受ける
- 誘導する場合は、杖を持った方の手には触れず、ひじのあたりを軽く持つ、半歩手前をゆっくり歩く

耳の不自由な方

- 話すときは、口をハッキリと開け、相手にわかりやすく話します
- 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝える

水平避難と垂直避難

災害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動は極力避けなければなりません。そのような場合は、避難所への移動(水平避難)だけでなく、近隣階の高層階や自宅の2階といった高い場所への移動(垂直避難)を行い救助を待つという判断も必要です。



避難時の感染症対策・心得

- 避難所に入るとき**
 - 避難所担当者による発熱等の確認完了後、職員の指示で順番に避難所へ入ってください。
 - 避難所内では、マスクを着用してください。マスクをお持ちでない場合は、受付に申し出てください。
- 密を避ける**
 - 避難所は限られたスペースです。どうしても「密」が起これば、親戚や友人宅に避難することも検討してください。
 - 車中泊を行う場合は、エコノミークラス症候群や熱中症などに注意してください。
- 3密回避**
 - 密閉空間** …換気が悪い。30分に1度は換気を行う。
 - 密集場所** …多数が集まる。避難者同士の距離を保つ。
 - 密接場面** …間近で会話や発声。近距離での会話や発声は最低限で。
- 衛生・健康管理**
 - ふたのあるトイレは、ふたを洗ってから流してください。
 - 定期的に検温を行ってください。
 - 体調不良の場合は、避難所運営者に申し出てください。
 - 持ち出し品としてマスク・消毒液を準備しておきましょう。
- 手洗い、咳エチケットの励行**
 - 避難所内では必ずマスクを着用してください。マスクのない場合は、避難所運営者に申し出てください。また咳エチケットも併せてお願いします。
 - こまめに手洗いを行い、食事前やトイレ後は必ず手洗い、手指消毒を行ってください。

インターネットによる防災情報の入手先

| | |
|--|---|
| 富田林市ウェブサイト https://www.city.tondabayashi.lg.jp/ | 気象庁 キキクル(危険度分布) https://www.jma.go.jp/bosai/risk |
| おおさか防災ネット http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html | 大阪管区気象台 https://www.jma-net.go.jp/osaka/ |

防災情報のメール配信サービス

| | | |
|--|---|---|
| 緊急速報メール(エリアメール) 緊急地震速報や、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報などを、対象エリア内の携帯電話に一斉に配信するサービスです。 ※詳細は各携帯電話会社のホームページをご覧ください。 | とんだばやしメール 富田林市の安心・安全に関する情報や各種行政情報を、事前登録した携帯電話やパソコンにメール配信するサービスです。 登録方法: 下記アドレスへメールを送信してください。 tonda@emp.ikk.jp | おおさか防災情報メール(おおさか防災ネット) 地域(市町村)別の防災情報を、事前登録した携帯電話にメール配信するサービスです。 登録方法: 下記アドレスへメールを送信してください。 touroku@osaka-bousai.net |
|--|---|---|

緊急時の連絡先

| 機関名 | 電話番号 |
|------------------------------------|------------------------|
| 富田林市役所(災害対策本部) | 0721-25-1000 |
| ・防災情報音声案内サービス 防災無線の放送内容が聞けます。 | 0800-805-5653 |
| 富田林市消防本部 | 0721-23-0119 |
| ・病院内専用ダイヤル 救急診療の当番病院の紹介を行っています。 | 0721-23-9919 |
| ・救急安心センターおおさか 救急医療について相談ができます。 | #7119 または 06-6582-7119 |
| 富田林警察署 | 0721-25-1234 |
| 大阪ガス(ガス漏れ専用電話) | 0120-319-424 |
| 大阪ガス(お客様センター) | 0120-394-817 |
| 関西電力送配電ダイヤル 電線・電柱などに関するお問い合わせ | 0800-777-3081 |
| NTT(電話の故障) | 113 ※ |

※加入電話の事業者によってつながりない場合があります

防災アプリによる防災情報の入手

| 富田林市公式LINE | 富田林市防災アプリ HAZARDON | NHK ニュース-防災 | Yahoo! 防災アプリ | ウェザーニューズ | 関西電力送配電関西停電情報 |
|------------|--------------------|----------------|--------------|----------|---------------|
| QRコード | iPhone Android | iPhone Android | QRコード | QRコード | QRコード |

※アプリの利用料は無料ですが、通信費用は各自のご負担となります。
 ※アプリによっては地域の設定が必要な場合がありますので、「富田林市」を登録してください。

災害時におけるTwitter(ツイッター)ハッシュタグの利用について

市ではTwitter(ツイッター)のハッシュタグを利用して、災害発生時(地震、大雨、台風、竜巻など)における被災状況等の収集を行っています。
 市内の被災状況を「富田林市災害」のハッシュタグを付けたツイートを発することで、災害対策本部において被災状況の情報収集を行います。災害が発生した際に、場所が特定できるような文面や写真の添付をしたツイートをお願いいたします。
 ツイートいただくのは、どなたでも結構です。

大雨・洪水に関する注意報・警報について

次のような場合に、大阪管区気象台から「注意報」「警報」「特別警報」が発表されます。

| | | |
|--|--|--|
| 大雨・洪水注意報 災害が発生するおそれがある 大雨により、浸水災害や土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表。 洪水 大雨、長雨などにより、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。 | 大雨・洪水警報 重大な災害が発生するおそれがある 大雨により、重大な浸水災害や重大な土砂災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。 洪水 大雨、長雨などにより、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。 | 大雨特別警報 「警報」よりもはるかに高い危険度 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨になると予想したときに発表。 ※「洪水」は、全国約400の河川において指定河川洪水予報を発表しているため、特別警報の設定はありません。 |
|--|--|--|

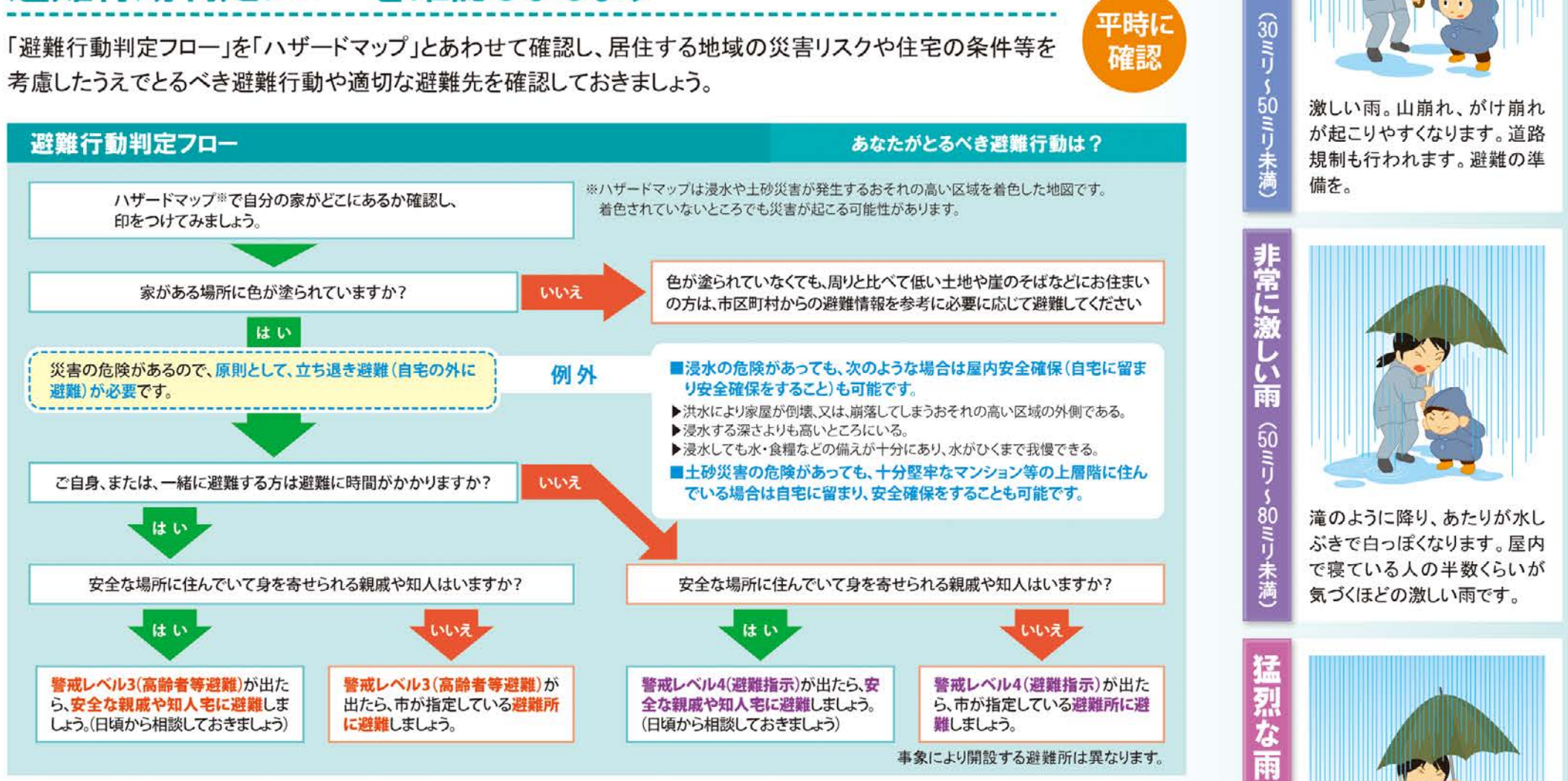
●このほか、数年に一度の猛烈な雨が観測された場合には、気象台から、「記録的短時間大雨情報」が発表されます。この情報が発表された地域では、近くで災害の発生につながる事態が生じていることを意味しています。
 ●大雨などのときには、テレビラジオなどで最新の注意報・警報・特別警報の発表状況を確認するようにしましょう。テレビラジオの他には、NTTテレホンサービス「171」や気象庁ホームページ(https://www.jma.go.jp/)でも確認できます。
 ※富田林市に注意報・警報が発表される際の雨量基準値などについては、気象庁ホームページで知ることができます。

外水氾濫と内水氾濫

洪水には、川の堤防が壊れたり堤防から水が溢れたりして発生する氾濫(外水氾濫)と、降った雨が水路や下水道などで排水しきれなくなることにより起こる氾濫(内水氾濫)があります。まずは、洪水の発生する仕組みを理解して、避難所で安全に避難できるように経路を確認しておきましょう。



避難行動判定フローを確認しましょう



家屋倒壊等氾濫想定区域

洪水時に、家屋の倒壊・流失をもたらすような激しい流れが発生するおそれがある。堤防沿いの地域を「家屋倒壊等氾濫想定区域」として設定しています。この区域では、自宅等が倒壊するおそれがあることから、浸水区域外への**早期の立ち退き避難**が必要です。

河岸侵食 河川の激しい流れによって地面が削られ、家屋が倒壊するおそれがある区域です。

氾濫流 河川の氾濫によって家屋が倒壊するおそれがある区域です。

家屋倒壊等氾濫想定区域の場所については裏面(マップ面)を参照してください。

土砂災害の種類と前兆現象

大雨や台風、地震が起きたときには、地盤がゆるみ土石流やがけ崩れ、地すべりといった土砂災害を引き起こす可能性があります。土砂災害から身を守るためには、まず自分の家の周辺に危険がないか確かめることが重要です。また、土砂災害には前兆現象があります。前兆現象を確認したら速やかに避難するとともに、富田林市へご連絡ください。

がけ崩れ 地面にしみ込んだ雨水などが土の抵抗力を弱め、弱くなった急ながけが地や斜面が突然崩れ落ちることです。地震によって起こることもありますが、突発的に起こり、短時間のうちに崩れたり、落石があることで、逃げ遅れた場合、死者が出る割合が高くなります。

土石流 谷や斜面に溜まった土砂が、大雨による水と一緒に、一気に流れ出してくるものです。破壊力が大きく、速度も速いので、大きな被害をもたらします。「山津波」とも呼ばれます。

地すべり 地中の粘土層などすべりやすい面にしみ込んだ雨水などの影響で、土壌がゆるみ動き出す現象です。比較的緩やかな斜面でも起こります。一度に広い範囲が動くため、住宅や道路、耕地などに大きな被害をもたらします。

こんな前兆現象に注意してください。

- 斜面にひび割れができる。
- わき水の量が増える。
- がけに亀裂が入る。がけから小石が落ちてくる。
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
- 地鳴りの音が続いてくる。
- 川が濁ったり、流木がまぎりはじめる。
- がけから出る水ににごる。
- 地面にひび割れができる。
- 斜面から水が湧き出る。

土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報は、大雨警報の発表中に、土砂災害発生危険度が高まったとき、大阪府と大阪管区気象台が共同で作成・発表する情報です。

土砂災害警戒情報は、市町村長が避難情報を発令する際の判断材料となる重要な情報です。土砂災害警戒情報が発表されたら、土砂災害に警戒し、自主避難の判断を行ってください。また、土砂災害警戒情報が発表されていなくても、地形や地質の条件により土砂災害が発生するおそれがあるため、その他の防災情報や土砂災害の前兆現象などにも十分注意しながら、必要であれば避難行動をとってください。